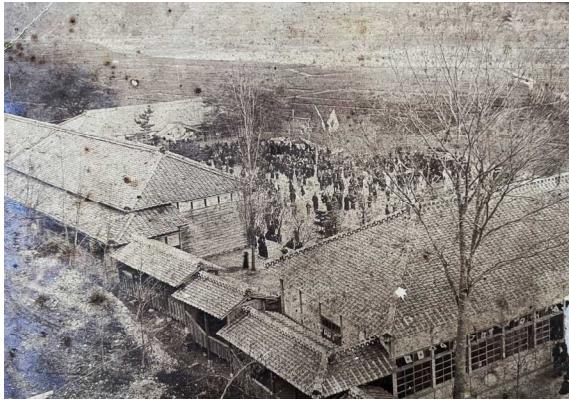


させてこそ
られました。その
中でも、特に教育
の面での進化につ
いては、この度、
神野小の
150年を振り返
る中で多くのことを
考えさせられま



【明治44年頃の校舎】

旧年中は本校の教育活動に多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございました。今年も児童、保護者、地域の方々と力を合わせ、教育活動をさらに充実させていきたいと考えています。本年もどうぞよろしくお願いします。

令和8年、神野小学校は大きな節目を迎えます。11月25日の創立記念日で、150周年を迎えることとなるからです。今から150年前、明治9年（1876年）11月25日に神野地区すべてに学校ができ、この日を開校記念日とすると記録にあります。

明治初期の日本といえば、国全体が大きな変革を遂げた時期でした。それも、想像できない速さで。その当時に生きた人々は、政治・経済・文化などあらゆることが変わろうとしている大きな波の中で、誰もが力を合わせ、必死の覚悟で暮らしを守り発展

地域とともにある学校

校長 春名 隆行

みや山

2026 / 1 / 14

あいさつで
ここのうかよわす
神野つ子

穴粟市立
神野小学校



に広まつていったのは都会に限られていました。穴粟ではその近代的な文明を目にしては少なく、まだまだ江戸時代のような生活が続いていたことでしよう。近代化という点において、目に見える部分では確かに都市部との格差がひろがっていました。ところが、学びが人をつくり、人生や地域を豊かにするという思いは、決して都市部にはひけをとらなかつたのです。地域住民による寄付、地域の有志による各家庭への啓発や就学援助など、地域全体で誰もが学べる環境を整える地道な努力が積み重ねられます。そのことが、学ぶ価値への気づきや学ぶ意欲を高めることにつながり、就学率を98%に押し上げるまでになりました。

あいさつで
こうかよわす

神野つ子

宍粟市立
神野小学校



り、子ども
といふ文化
れてきたの
学制の変
学校」が誕
す。昭和22
降、78年間
が卒業され
と共に、神
と共に、神
られてきた
を祝い、神
き継ぐこと、
すべての
方々とともに
に学べる学
校づくりを
全職員で力
を合わせ進
めてまいり
ます。今年
も、皆さま
のあたたか
いご支援と
ご協力をよ
ろしくお願
いいたしま
す。

明治5年、政府によって「学制」が発布された。全国で学校が設置されることとなりましたが、当時はお寺や民家を借用するという形でした。ところが、学ぶための教育費の負担はとても大きく、子どもたちも家族と共に働くをえなかつた時代です。また、学ぶ場所はあっても、学ぶために必要なとなる人やものもまだ十分整つていませんでした。国が学ぶことの大切さを訴えても、親が子どもを学ばせたい、子どもたちが学びたいと思つても、誰もが学校に通えるような状況ではありませんでした。

しかし、その状況は短期間で大きく変わっていきます。神野地区のことについての詳細はわかりませんが、山崎町史によると、当時の穴粟の就学率は30%未満で改善されない時期が続いたようです。ところが、明治20年代に40%をこえ、明治40年代には98%に届くまでになりました。

行事予定

1月

- 15日(木)ささゆり号(高) PTA理事会
16日(金)「1.17は忘れない」防災学習
17日(土)宍粟市書き初め展 (はがてらす)
18日(日)宍粟市書き初め展 (はがてらす)
21日(水)クラブ活動
22日(木)読み聞かせ

学校評議員会

28日(水)小中一貫総会

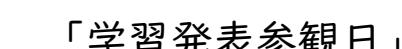


2月

- | 7日（土）学習発表参観日
 - | 9日（月）振替休業日
 - | 13日（金）スキー教室（5、6年）
 - | 17日（火）新入生入学説明会・体験入学
 - | 18日（水）フルートのワークショップ（5、6年）
 クラブ活動
 - | 19日（木）ささゆり号（低）
 - | 26日（木）花まるロード（3年）



↑ 由 35° 之 OP = 11



- 期日・・・2月7日(土)
 - 開場・・・8時15分
 - 開演・・・8時45分

子どもたちの1年間の学びを発表しますので、ぜひお越しください。



学習発表参観日のお知らせ
神野小学校では、次のとおり、令和7年度
の学習発表参観日を実施します。